

JAうま

笑顔のふれあいネットワーク JA-UMA Communication Magazine

2020
1
Vol.286

おめでとう
おめでとう
おめでとう



特集1

新年のご挨拶

特集2

第22回グリーンフェスタ&
第15回四国中央市産業祭開催報告





うま農業協同組合
代表理事組合長 篠原 一志

新年のご挨拶

2020年を迎えるにあたり、

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

組合員並びに地域の皆様におかれましては、穏やかに初春を迎えていることとお慶び申し上げます。

旧年中は、J Aうまの事業全般に関して多大なご支援とご高配を賜り、心より厚く御礼申し上げます。

昨年を振り返りますと、5月に元号が「平成」から「令和」へ変わり、一つの時代の節目を迎えました。また、9月からラグビーワールドカップが日本で初開催され、多くの国民が日本チームの快進撃に盛り上がったことは記憶にも新しく思います。

また、昨年は災害が多い年でもありました。台風がもたらした強風や記録的な大雨により、農林水産関係でも4,200億円を超える被害が報告されています。たまたまJ A管内では大きな被害は発生しておりませんが、自然との共存や農業経営の難しさを改めて感じさせられる1年でした。

一方、経済に目を向けますと国内では緩やかな回復基調が続いていましたが、米中貿易摩擦、イギリスのEU離脱等の影響から世界経済が不安定さを増していることを受け、国内経済も先行き不透明感が否めません。10月より施行された消費税10%への増税では、景気への影響は限定的との見方が多い反面、増税前の駆け込み需要も限定的となりました。今年オリンピックイヤーを迎え消費マインドの上昇が期待されます。

農業分野では、農業者の高齢化等による担い手不足から荒廃農地が増加する一方で、TPP11・EPA（経済

連携協定）の発効に続き、米国との二国間貿易協定が交渉合意されるなど、過去に類を見ないほどの貿易の自由化が進みつつあり、国内農畜産物が大きな打撃を受けることが憂慮されます。

国の農業政策においては、耕作放棄地解消を目的とした「農地集積バンク」の設立やITを活用した「スマート農業」等が注目されていますが、農業の大規模化へ向けた政策が目立つ一方、国内の大半を占める中・小規模農家に対する取り組みも今後注目されています。

こうした中、国連では、「家族農業」が持続可能な生産や食の安全保障、環境や生物多様性の保全などに大きな役割を果たしているとして、昨年2019年からの10年間を「家族農業の10年」と決めました。また国内でも農水省が家族農業経営を地域の担い手として重要と考え、家族農業経営の活性化を図る施策に取り組むとしています。

私どもJ Aうまにおいては、農業の明るい未来を目指し「農業者所得の増大」「農業生産の拡大」また「地域の活性化」を基本目標に自らの改革に取り組んでいるところです。農業が持つ多面的な機能を重要視し、様々な現場で汗を流して頑張っている生産者の皆様の所得向上・生産拡大に向けた施策・支援を行うとともに、活気ある豊かで暮らしやすい地域社会づくりに寄与できますよう努めてまいります。

令和になり、今後急速に変わってゆく時代の中で、J Aうまは組合員・生産者、地域の方々との繋がりをこれまでと変わらず大切にし、これからも地域から信頼される組織としてあり続けていきたいと思っています。

最後になりましたが、本年が皆様にとって実りの多い素晴らしい1年となることを心より祈念しております。

新年の抱負2020



災害に強いアマチュア無線

四国中央アマチュア無線クラブ

JR5YCQ

四国中央アマチュア無線クラブの皆さん



「家族みんな仲よく健康でいられるように!!」

川上さんご家族



1年間健康で
農業も頑張ります

都築翔磨

「1年間健康で農業も頑張ります」

都築翔磨さん



日々平穏

菊池睦

未来も
切り拓く
井内ひとみ

地域おこし
協力隊

「日々平穏」

菊池睦さん

「未来を切り拓く」

井内ひとみさん



おしごとをがんばります

大西恵美子

「お仕事をがんばります」

大西恵美子さん



来年もみんなで協力して
ゆうしょうしたいです

F.C. 川之江 jr.

「来年もみんなで協力してゆうしょうしたいです」

F.C. 川之江 jr. の皆さん

食事を大切に鍛錬を怠らず

(有)豊岡農場 三宅東隆さん



濃厚で新鮮な卵を味わってほしい
と話す三宅さん

四国中央市土居町「(有)豊岡農場」で畜産業を営む三宅東隆さん。同農場で専務取締役として養鶏部門を担当しています。1967年に三宅さんの伯父・武彦さんと父・東洋彦さんが設立した農場では、現在14棟の鶏舎で採卵鶏約15万羽を飼育しています。同農場の主力ブランドは、赤玉の「赤星豊受卵」と、頬がこぼれ落ちるくらいの美味しさが特徴の「こぼれたまご」。飼養する際、餌には何種類ものサプリメントを配合し、鶏が飲む水は地元赤星山系の湧き水を使用しており、セラミックを通し活性させることで鶏への吸収を高めるなど、健康で丈夫な鶏を育成しています。

礎トレニングの一つとして取り入れていました。義父が山岳マラソンやフルマラソンへ出場していたこともあり、40歳の頃には家族で中四国の様々な大会に参加し始めました。回を重ねるうちにマラソン競技に魅了され、今では年に6レース程の大会に参加しています。三宅さんご家族にとってマラソンは共通の趣味となり会話が増えたことや大会参加者と交流する機会が多くなり、「人との輪が広がった」と話します。

三宅さんは「農業とスポーツは体が基本。マラソンに取り組むことで体力向上にも繋がりが病気になるにくい体作りができています」と話します。また、健康な体を作る上で三宅さんが最も大切にしているのが「食事」。お米と卵を毎日食べること、三宅さんの日々の大きな活力となつていきます。三宅さんは、「マラソンでは3時間を切るのが目標。マラソンも農業も我慢強く努力すること。足さえ止めなければ必ずゴールにたどり着く！気力と体力を大切にこれからは会社を発展させてい」と力強く話し、真心こめて大切に育てた美味しい卵を、たくさんの方に食べてほしいと話してくださいました。

里芋「伊予美人」を全国へPR

トップセールス

11月8日、四国中央市と連携し愛媛県のブランド里芋「伊予美人」を京都市の京都青果合同株式会社で市場関係者へ向けPR活動を行いました。揃いのハッピを着た四国中央市篠原実市長とJAうま特産部会宝利義博部会長が先頭に立ち、大鍋で作った約300食分のいも炊きを市場内の人たちに振る舞い、伊予美人の魅力を伝えました。

試食を行った方々からは、「ねつとりしていて美味しい！」という声が聞かれました。

JAうまでは、県や市等関係機関と連携し、里芋「伊予美人」の消費拡大やブランド力強化に向けた様々な取り組みを展開しています。



開催
報告!

第22回

第15回

JAうまグリーンフェスタ & 四国中央市産業祭

JAうまと四国中央市は11月16日・17日の2日間、ジャジャうま広場・伊予三島運動公園体育館の2会場でJAうまグリーンフェスタ・四国中央市産業祭を開きました。当日は天気にも恵まれ、市内各所から地域グループや多くの団体が参加し、農産物の展示販売や商業展など地元の産品を数多く出品しました。

JAうまグリーンフェスタ会場では、つきたてのお餅やパットライスの無料配布、いも炊き販売等を行い、それぞれのブースでは出来上がりと同時に大勢の人で賑わい大盛況でした。中でも、このイベントの一番の目玉、四国最大級（直径2メートル）の大鍋で、管内の特産品里芋「伊予美人」を200キロ、鶏肉60キロ、だし汁300リットル等豪快に具材を使用し作られたいも炊きは、当日用意した約1000食を両日とも1時間足らずで完売しました。

いも炊き大鍋

四国最大級の大鍋で作られた
いも炊きブースには
長蛇の列ができました

開会式では各展示出品者や四国中央市に貢献した皆さんを表彰しました。

各賞を受賞された皆様、おめでとうございます！

【農産物展表彰者】

東園支部長賞

石水 貴大さん

東予地方局長賞

眞鍋 卓也さん

市議会議長賞

石水 久博さん

農協組合長賞

眞鍋 智子さん
(代理)

市長賞

尾藤 秋貞さん
(欠席)



相続フォーラム in グリーンフェスタ2019

11月17日、「相続フォーラムinグリーンフェスタ」をJAうま総合経済センターで開催しました。将来に備えて採めない為の遺言書の書き方や、家族葬に関すること等を4名の専門家がセミナー形式で話しました。参加した方々は、時折熱心にメモを取りながら専門家の実例を交えた話に耳を傾けました。セミナーと同時に開催された個別相談会にも多くの方々に参加いただきました。

JAうまではこれからも、相続・終活に関するセミナーと個別相談会を定期的に開催することを予定しています。なお、開催場所や開催日については広報誌及びホームページ上で随時ご案内いたします。





みかん
ジュース

大好評の
いも炊き



活気満載!
農産物せり市



あったか荘
文化祭



磐座太鼓ショーも
行われました



もちつき



第24回 JAうまカップジュニアサッカー大会

結果
報告

11月16日と17日の2日間、伊予三島運動公園グラウンドで「JAうまカップジュニアサッカー大会」を開きました。今回の大会には、JAうま管内7クラブから31チームが出場しました。試合は各学年に分かれて行い、それぞれの優勝チームと準優勝チーム、MVPの選手にはJAうま役職員から優勝カップや楯などが手渡されました。

6年生の部
優勝 川南フェニックス
MVP 昇 尚希君
川之江小学校

5年生の部
優勝 川南フェニックス
MVP 高橋 颯牙君
妻鳥小学校

4年生の部
優勝 F.C.川之江jr. A
MVP 南 悠斗君
妻鳥小学校

3年生の部
優勝 F.C.川之江jr. A
MVP 橋村 悠正君
川之江小学校



準優勝 F.C.川之江jr. A

準優勝 豊岡サッカースクール

準優勝 F.C.川之江jr. B

準優勝 土居サッカークラブジュニア

満足度向上を目指して スマイルサポーターロールプレイング大会

11月19日、スマイルサポーターロールプレイング県大会のJA内予選会を総合経済センターで行いました。

この予選会には、東・中・西部各ブロックから選抜された5名のスマイルサポーター（共済窓口担当者）が出演し、接客マナーやラブレッツ（JA共済タブレット端末）を活用した推進話法など、選手各々日々の業務での経験や予選会に向け積み重ねた練習の成果を発揮しました。笑顔で丁寧な説明が印象的だった土居中央支店の篠原浩平さんが見事優勝しました。篠原さんは、1月15日に松山市で開催される県大会にJAうま代表として出場します。



優勝した土居中央支店 篠原さん



山の芋「やまじ丸」ブランド化を狙う 消費拡大料理講習会

県のやまのいも生産振興協議会は11月26日から28日までの3日間、管内3か所で山の芋「やまじ丸」消費拡大料理講習会を開きました。同講習会には、四国中央市食生活改善推進協議会とやまじ王生産振興協議会員、計51名が参加しました。

同講習会では、酢の物、クルマミ白和えなど「やまじ丸」を使った3品を作りました。中でも、すりおろした山の芋を使った抹茶かるかんは、抹茶の風味ともちっとした食感がうけ、試食した会員からも好評でした。講師を務めた四国中央市市民部保健推進課の岩川江里氏は、「調理方法があまり知られていない山の芋。今回、様々な料理を作り新たな発見があったのではないですか」と話してくださいました。

また同日、料理講習会に続いて、やまじ丸生産者の萩尾さんご夫妻の圃場であいテレビの取材が行われました。この取材の内容は、12月4日のあいテレビ「Nスタえひめ」で放送されました。



撮影の様子

JAうま年金友の会（三島支部） 世界遺産めぐりの2日間を満喫

11月18日・19日の二日間、年金友の会三島支部は奈良と京都へ一泊旅行に出掛けました。旅の一日目は、古都奈良の文化財として世界遺産に登録されている春日大社や東大寺などの観光名所を巡り琵琶湖温泉に宿泊しました。二日目は京都御所や嵐山を散策し鮮やかな紅葉を楽しみました。下鴨神社では十二単の舞を見学したり、訪れた先での秋の味覚を満喫するなど古都奈良・京都ならではの充実した旅となりました。



「奈良公園」で集合写真

実りの秋、たくさん掘れました！ 地元高校生と小学生が里芋の収穫を通して交流

11月21日、愛媛県立土居高等学校で里芋「伊予美人」の収穫を行いました。

秋晴れの中、同高校が所有する約4㍍の圃場で、普通科アグリカルチャーコースの2年生の生徒16名と四国中央市立小富士小学校3年生の児童20名が、管内特産品である里芋の収穫作業を行い、高校生らが児童らに農業や収穫の楽しさを伝えました。鍬で掘り起こした里芋を、みんなで親芋や子芋、孫芋に分けながらキャリーいっぱい収穫しました。生徒は「普段、この年代の子供たちと一緒に作業するということがないので、とても良い経験になった」と笑顔で話してくれました。

同高校では、里芋の他にキウイフルーツ、ミカン、白菜なども栽培しており、すべてアグリカルチャーコースの生徒が管理しています。

里芋の収穫後には、JAうま女性部らが作ったいも炊きと同高校で収穫されたコメを使ったおにぎりが、生徒及び関係者らに振る舞われました。お腹の空いた児童らは「仕事をした後のご飯は格別!!」と言いながら郷土の味に親しみました。



おいし〜♪



収穫の様子

あったか荘三島10周年記念イベント開催！

JAうまデイサービスセンターあったか荘三島は12月8日、開所10周年を記念する記念イベントをあったか荘三島施設内で開きました。

いわくら太鼓やヒップホップダンス、あったか荘職員によるダンスが披露されるなど、イベントに駆け付けてくださった方々や職員の見事な演技がイベントをいっそう盛り上げました。利用者と職員らで行った餅つき大会では、「いち・に・いち・に」と息の合った大きな掛け声で、利用者とスタッフらで杵と臼を使って楽しく餅をつきました。



「あったか荘で様々なサービスを利用していただき、これからも活き活きと元気に過ごして頂きたい」と挨拶する篠原組合長



オープニングで演奏を披露する
いわくら太鼓の皆さん



10周年を記念してくす玉を
手作りしました



いも炊きは
利用者の方々に好評でした



ヒップホップダンスの皆さん♪



しこちゅーも駆けつけてくれました☆



はいチーズ☆



利用者も一緒に餅つきに
参加です！



あったか荘職員によるダンスを披露



つきあがった餅を一口大に丸めます

10周年利用者表彰では、
6名の方が表彰されました
(1名欠席)



あったか荘川之江

●ショッピング

11月15日、しまむらさんでショッピングを楽しみました。



●紅葉見学へ

11月20日から26日まで、観音寺の法泉寺へ紅葉見学に出かけました。利用者は「きれいなあ」と大変喜ばれ、紅葉を手に取り笑顔で写真を撮りました。昼食では本場の讃岐うどんを美味しくいただきました。



贈与と非課税

贈与税は個人から財産をもらったときにかかる税金です。

贈与が成立するためには、①あげる人ともらう人の間で合意があること、②もらった人が財産を自由に管理・使用できる状態であることが必要です。

贈与された財産のすべてに課税されるのではなく、贈与する金額や条件によって非課税になるものがあります。年間110万円の基礎控除や、さまざまな特例制度が存在します。これらとは別に、常識的に課税されないものもあります。

扶養と贈与

課税されない代表的なものが、「扶養義務者相互間の生活費や教育費に充てるためにした贈与」です。具体的には、親が子供のために仕送りした生活費、祖父母が支払った孫の塾や大学入学金などの教育費です。他にも、香典やお祝いなどの冠婚葬祭費やお中元、離婚して財産を分与された場合などで、社会通念上相当と認められるものは非課税となります。

贈与したつもりはなくても贈与税がかかる「みなし贈与」

たとえば、お金の貸し借りがあり、「ある時払いの催促なし」・「出世払い」で返済事実のないものなどは、お金をあげた（贈与した）のと同じことです。また、親子や親族間で不動産を通常よりも安くゆづった（低額譲渡）場合など、実際の価額よりも安く譲渡すると「その差額を贈与した」とみなされます。

税金がかかる場合

贈与税の課税方法には、「暦年課税」と「相続時精算課税」の2つがあり、一定の要件に該当する場合に「相続時精算課税」を選択することができます。

相続税の税務調査で家族間の生前贈与が認められれば、家族名義の財産が被相続人の名義財産として、相続税の追徴課税を受けます。この事態を防ぐ方法は、贈与事実の証拠として贈与契約書の作成と贈与税申告書の提出の有無が重要となり、税務署はこれらがなければ贈与事実をほとんど認めません。

お問合せ先

JAうま資産保全サポートセンター

電話：0896-24-3827 Eメール：shisan-support@ja-uma.or.jp

または、JAうまホームページからお問合せ下さい。

産直市からのお知らせ

★JAうま産直市 年末年始休業のご案内

ジャジャうま市・おいでや市・金生ふれあい市は、**12月31日（火）から令和2年1月5日（日）まで全店舗休業**させていただきます。

★臨時休業のご案内

ジャジャうま市は、**1月21日（火）から23日（木）までの3日間、床の塗り替え作業の為、臨時休業**させていただきます。
何卒ご容赦くださいますよう、お願いいたします。

★イベント開催のご案内

ジャジャうま市12周年祭

1月25日（土）・26日（日）

●新居浜 村上三絃道さんの
津軽三味線コンサートを開催！

25日（土）AM10:00～より
（花しばテントにて）

（※雨天の場合は、総合経済センター2階にて行います）

●さといも疫病 防除対策セミナー開催！

さといも疫病の生態や防除について理解を深めるため、試験研究機関における最新の試験成果を紹介いたします。疫病及び他の土壌病害の被害軽減に向け意識統一をしましょう。

【日時】令和2年**1月30日（木）**

9:30～12:00

【場所】土居文化会館（ユーホール）

【内容】「さといもの疫病対策について」

宮崎県総合農業試験場

黒木修一 特別研究員兼副部長

「愛媛県におけるさといも疫病の
発生状況と防除対策」

愛媛県病害虫防除所職員

【参加費】無料

【問い合わせ先】

愛媛県東予地方局産業振興課

地域農業室四国中央農業指導班

電話：0896-23-2394

JAうま営農指導課 電話：0896-24-2311

三木茂 社会保険労務士からの 年金相談一口メモ

「厚生年金基金加入期間のある方への
確認が行われています」

現在、日本年金機構と企業年金連合会（旧厚生年金基金連合会）とで平成二十六年三月以前に厚生年金基金連合会から中途脱退したり、解散した厚生年金基金の加入者にかかる年金資産とデータを引き継いで業務を行っていきます。作業の結果、本人への照会が必要な方については確認の為の書類が送付されてきますので、必ず記入し返送して下さい。従前の厚生年金基金制度とは国が行う老齢厚生年金の一部（報酬比例部分）の支給を代行し、基本的にはプラスアルファ部分を上乘せして支給するものでした。しかしながら運用面でうまくいかない等の問題が発生した為、解散した基金が多く発生しました。解散した基金については解散時に企業年金基金連合会に移行されておりますが、中には完全に精算し解散した基金もありました。

基金に加入されていたかどうかは年金定期便に印字されております。年金支給開始年齢になっても企業年金連合会から年金請求書が来ない場合は問い合わせる必要があります。

あなたもチャレンジ！家庭菜園

ダイコンのトンネル栽培 とう立ちの遅い品種を選ぶ

トンネル栽培は晴天日には気温が外気より高く、日中の気温を生育に適切な温度（15～25度）に少しでも長く保つことができます。さらに、20度程度の高温はダイコンのとう立ちを打ち消す働き（脱春化という）があります。このように、トンネルとマルチの利用は生育促進と、とう立ちを回避する効果があります。

一般地では、種まきは2～3月、収穫期は5～6月となります。

【品種】「天竺」（サカタのタネ）、「つや風」（タキイ種苗）はとう立ちが遅く、低温でもよく太る肌のきれいな品種です。「大師」（タキイ種苗）はやや短根ですが、密植ができます。

【トンネルの作り方】支柱の長さは、床幅70～80cmでは、挿し込む長さを加え、200cm程度の長さが必要です。トンネルフィルムは、支柱の長さと同じ程度の幅を使い、マルチフィルムは、農ポリの穴開きで雑草防止には黒を選びます。トンネルの土台となる支柱を60cm間隔に挿し、フィルムの裾は土で埋め、フィルムの上に押さえる支柱を挿し込むなど耐風性を工夫しましょう（図1）。

【煙の準備】種まきの2週間前に1平方m当たり苦土石灰100gをまいて畑を深く耕して、土を細かく碎きます。1週間前に化成肥料（N・P・K 10・10・10）150g程度と完熟堆肥1～2kgを施用します。

【畝立てと種まき・間引き】幅70～80cmの栽培床（ベッド）を作り、マルチフィルムを早めに張って地温を上げておきましょう（図2）。条間45cm2条、株間27～30cmとし、1カ所4～5粒をまいて、1cm程度の覆土をします。1回目の間引きは本葉1～2枚までに、2回目は本葉4～5枚の頃しっかりした株を1本に残します。

【畝立てと種まき・間引き】幅70～80cmの栽培床（ベッド）を作り、マルチフィルムを早めに張って地温を上げておきましょう（図2）。条間45cm2条、株間27～30cmとし、1カ所4～5粒をまいて、1cm程度の覆土をします。1回目の間引きは本葉1～2枚までに、2回目は本葉4～5枚の頃しっかりした株を1本に残します。

【トンネルの換気方法】日差しが強くなるとトンネル内は30度を超えるため、換気します。穴開きフィルムを使うと、換気の手間が省けます。穴なしフィルムでは裾を気温に応じて開閉するか、またはフィルムに穴を開け、次第に穴を増やして換気量を大きくします（図3）。3～4月はさらに気温が上がリ、葉が茂ってトンネルの中が窮屈になる頃に

はトンネルを剥ぎます。

【収穫】首の太さが8cmくらい、重さ1kgぐらいいが収穫適期です。若取りして、葉も利用しましょう。なお、とう立ちが進むと芯が堅くなりますが、花茎（とうの長さ）が10cm程度なら問題ありません。

※関東南部以西の平たん地を基準に記事を作成しています。

園芸研究家●成松次郎

図1 トンネルの作り方

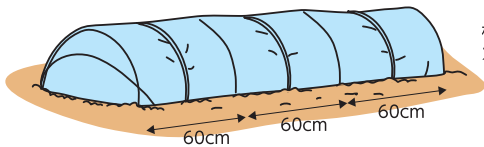


図2 畝立て

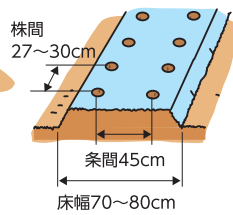
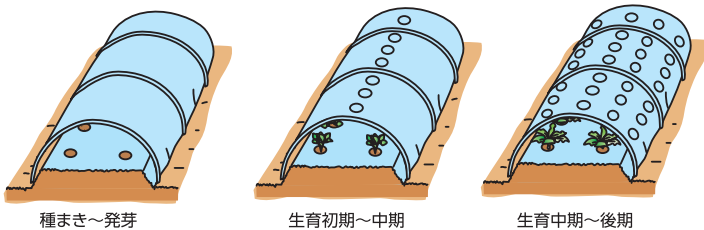


図3 トンネルの換気（穴開け）方法



旬を食べよう！

春の七草粥

七草粥の意味

年明けの1月7日は別名『七日正月』、『七日節句』とも呼ばれ、その日の朝になると七草粥を作って食べる風習があり、その年の万病を避けられ元気に過ごせるという意味が込められています。

春の七草の意味

- ① 芹（セリ）… 競り勝つ
- ② 薺（ナズナ）… 撫でて汚れを除く
- ③ 御形（ゴギョウ）… 仏体
- ④ 繁縷（ハコベラ）… 繁栄がはびこる
- ⑤ 仏の座（ホトケノザ）… 仏の安座
- ⑥ 菘・鈴菜（スズナ）… 神を呼ぶ鈴
- ⑦ 蘿蔔・清白（スズシロ）… 汚れない清白



【七草粥の作り方】

1. 鍋に米と水（米の5倍以上）を入れ強火にする。沸騰したら弱火にして好みの軟らかさになるまで炊く
2. 七草を水で洗い、細かく刻む
3. お粥が炊き上がる5分くらい前に刻んだ七草と塩を加え、混ぜる

輝く女性部

柔らかく温かみのある絵にほっこり
鈴木恭子さん

JAうま女性部で活動する鈴木恭子さんは、10年程前から自身をモデルにした絵を描き始めました。竹ペンを使って柔らかいタッチで描かれた絵には親近感があり、好評を得ています。ハガキサイズに切った紙に納得がいくまで何度も描き直し、野菜や果物をご近所から買った時の喜びなど、日常生活の中で感じた喜びや感動を文章にし、絵に書き添えます。

鈴木さんは、描いた絵を使った料理本の作成にも取り組みます。料理レシピを手で書き込むなど最初はすべてが手作りでしたが、地域のパソコン教室に通い始めたことをきっかけに、今ではパソコンを使って料理本を作成しています。パソコンで自分が描いた絵が綺麗にレイアウトでき完成していく料理本を目にし、大きな喜びを実感したと鈴木さんは話します。掲載する料理レシピは、地域の方々から提供されたものや本や新聞、JAの窓口で配布しているレシピ等を参考に作成します。鈴木さんが作る料理本は口コミなどで広がり、10年間に約200冊を販売しました。「鈴木さんが描いた絵を見るとほっこりする」など、購入された方々には大変好評です。また、地域の文化祭に出品していた際には、四国八十八ヶ所を巡礼していたベルギー人のご夫妻の目に留まり、まったく文化の違う外国人に気に入って貰えた事に改めて大きな喜びを感じたそうです。鈴木さんは、「絵が完成したときが1番嬉しい。工夫するところを考えワクワクしながら夢中で作っているんよ」と完成したばかりの絵を手に取り微笑みます。これからの目標を尋ねると、「今まで書いた絵で絵本を作りたい」と意気込みを見せてくださいました。



女性部健康部会

JAうま女性部は11月22日、四国中央市のやまじ風公園で健康部会を開きました。活動テーマは、「笑顔で続けよう☆生・食・動・減（い・しょく・どう・げん）」。

JA愛媛厚生連の後藤昌栄さんを講師に、全身を使った体操を行いました☆



金融部

八代亜紀プレミアムコンサート

11月6日、「JAうま年金友の会八代亜紀プレミアムコンサート」を伊予三島運動公園体育館で開催しました。午前の部と午後の部合わせて約2700名が来場しました。コンサートでは、「雨の幕情」や「舟唄」など17曲を歌い、来場客は歌声にうっとりとしていました。



合田専務と記念撮影

東予地区 JA 年金友の会 グラウンドゴルフ大会 開催

11月13日、新居浜市河川敷でJAうま・JA周桑・JA西条・JA新居浜の4JAが合同で、「第6回 東予地区JA年金友の会グラウンドゴルフ大会」を開催しました。

快晴の下、合計59名が参加されました。優勝はJA周桑の元山さんで、JAうまからの出場者の最高順位は、7位の角川光悦さんでした。暑さも感じる気候の中、出場者はホールインワンを連発し、元気にプレーを行っていました。



ナイスショットの掛け声が響きます

クイズに挑戦!

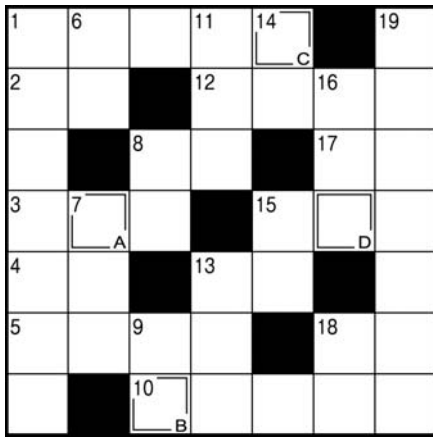
クロスワードパズル

タテのカギ

- ①「生麦生米生卵」とか「東京特許許可局」とか
- ⑥夫の配偶者です
- ⑦生まれたばかりの赤ん坊のこと
- ⑧ゆっくりつかって「極楽、極楽」
- ⑨剣や弓矢、大砲などのこと
- ⑪首の後ろ側の部分
- ⑬——をのんでなりゆきを見守った
- ⑭刑事を意味する俗語
- ⑮お酒は飲めない体質です
- ⑯こたつに似合う果物
- ⑰の記号で表すことも
- ⑲だて巻き、数の子、黒豆などを重箱に詰めて用意します

ヨコのカギ

- ①元日の寺社が混雑する理由
- ②霊峰も銀峰もこれです
- ③バイオリンやピアノより大きな弦楽器
- ④魚偏に里と書く魚
- ⑤破(わ)れ鍋にお似合いです
- ⑧——「タカミナスビ
- ⑩擦りむいた膝やあかぎれに塗ります
- ⑫浅草寺の表参道にある——商店街
- ⑬今より前の時点
- ⑮てこの——を利用して重い物を動かした
- ⑰グーとパーではパーの方
- ⑱英語ではkingと言います



二重マスの文字をA～Dの順に並べてできる言葉は何でしょうか?



11月号の答え

こがらし
(応募73通)

※解答は、漢字、ひらがな、カタカナ
どちらでも構いません。

次回のクイズ締切日は1月27日(月)
必着。抽選で産直市お買物券を10名様に
プレゼント!当選された方には発送
を持ってお知らせ致します。是非ご応
募ください。
JAうまHP <http://www.ja-uma.or.jp>
からも応募できます。

個人情報の取扱いについて
クイズ応募・投稿の際、ご記入いただいた個人情報については、プレゼント発送、本誌
「お便りありがとう」コーナーへの掲載のみに使用し、他の目的に使用することはありません。

キリトリ線

郵便はがき

7 9 9 0 4 2 2

63円分の切手
はってください



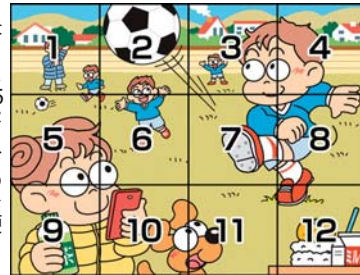
四国中央市中之庄町1684-4
JAうま 総合企画部ふれあい課
広報委員会 行

キリトリ線

住所	(〒)		
TEL	()		
名前	性別	男・女	
	年令	才	
1月号 クロスワード解答			

※JAうま各支店・センター窓口にお出しいただくか、郵送してください

まちがいさがし



※答えは15ページのお便り
ありがとうございます。



上のイラストには下のイラストと違う部分があります。
間違っている部分を上の枠内の数字で探しましょう。

伊予三島税務署からのお知らせ

税務署の確定申告会場は、
令和2年2月17日(月) 開設!

【開設期間】

- 令和2年2月17日(月)から3月16日(月)までの平日。
- ※ 上記の期間より前は、確定申告会場を設置しておりませんのでご注意ください。ただし、作成済みの申告書等の提出は受け付けております。

【受付時間等】

- 午前8時30分から午後4時まで(相談開始は午前9時から。)
- ただし、会場の混雑状況により、午後4時前であっても受付を終了させていただく場合があります。

「医療費控除の明細書」を添付してください!

- 平成29年分の確定申告から、医療費控除を受けられる場合には、医療費領収書の提示・提出が不要となり、代わりに「医療費控除の明細書」の添付が必要となりました。
- ※1 医療費領収書は自宅で5年間保存し、税務署から求められたときは、提示又は提出しなければなりません。
- ※2 令和元年分までの確定申告では、これまでどおり医療費の領収書を提出することも可能です。

11月30日プリエール川之江会館において毎年恒例の人形供養祭、会館内覧会を実施いたしました。27日よりお人形受付を開始し、集まったお人形を式場に並べさせていただきましたが過去最高の数のお人形が集まったように思います。集まったお人形は常福寺ご住職により丁寧に供養させていただきました。

また、新しく導入した家族葬祭壇は大変好評でした。卵のつかみ取りやフラワーアレンジメントも大変喜んでいただきました。今回のイベントに足を運んでいただき、本当にありがとうございました。今後ともプリエールをよろしくお願いいたします。



「お詫び」

ビンゴゲームにご参加いただいた方々に、お渡しした「里芋うどん」の賞味期限に誤印字がありましたこととお詫び申し上げます。正確な賞味期限は令和元年12月21日でした。ご心配をおかけしましたこと大変申し訳ございませんでした。

台風19号災害義援 合計 140,261円集まりました

※この義援金は日本赤十字に送金いたしました。皆様の温かいご支援誠にありがとうございました。

会員募集中
事前相談受付中

ご葬儀に関するお問い合わせ、事前相談をいつでも承っております。色々な疑問や不安がございましたら、遠慮なくご相談下さい。



葬祭会館プリエール川之江 TEL58-6889
葬祭会館プリエール三島 TEL24-5600
葬祭会館プリエール土居 TEL74-2020

※プリエール土居は葬儀利用が無い場合業務の都合上、スタッフが常駐していません。そのため、電話はプリエール三島へ自動転送されます。ご了承くださいませ。

【ひな人形 特別展示会】

ひなまつり 2020 Collection

おかげさまで「創業50周年」特別企画

JA組合員の皆様へ

豪華段飾りからコンパクトな収納飾りまで 県下最大級の品揃えで、厳選されたお品をご納得のお値段にてご奉仕させていただきます。

新作 ひな人形 特別展示会

■ 場所 / 松山市保免上2丁目2-1 TEL (089) 945-0087

■ 日時 / 1月24日(金) ~ 27日(月)

■ 営業時間 / AM10:00~PM6:00 ■ 4月末まで休まず営業いたします

■ 期間中のご予約で通常割引価格よりさらに10%~5%特別割引、他特典満載

お問い合わせはお近くの各農協JA窓口へお気軽にどうぞ。

理 事 会 だ よ り

令和元年度 第8回理事会 令和元年11月28日(木)

- 第1号議案 大口貸出案件の承認について
- 第2号議案 次世代ファーマーサポート事業追加計画について

※理事会議事録は、各支店で閲覧できます。
1・2ヵ月遅れることもあります、ご了承下さい。

アンケートにご協力ください

1. 広報誌「JAうま」について、ご意見・ご感想を自由にお書きください

2. JA事業(金融共済店舗・経済センター・産直市など)をご利用にあたって、ご意見・ご感想を自由にお書きください

ありがとうございました

お便り投稿
(身近な話題・投稿・イラスト・意見など自由にお書きください)

ご紹介の際は…(いずれかに✓) ☐ 実名可 ☐ ペンネーム()

※JAうま各支店・センター窓口にお出いただくか、63円分の切手を貼って投函してください

俳句と川柳



俳句

金木犀中天は雲一つ無く
ちよろちよろと小川水や草紅葉
秋風を袂に入れて帰りけり
刈りあとの落穂に群れる稻雀
今ありしもの見失ふ秋の暮
宇宙につつまれ一頁天高し
展望台旋回しては鷹渡る
磯の灯に北国の友恋し秋

川柳

真珠の雫令和へのプレリユード
痛いところ増えるそれでも生きてやる
やさしさの代名詞です冬桜
うやむやな返事まあるく受けとめる
過ぎ去った祭り太鼓を耳が追う
雨音に閉じ込められて今日良き日
孫自慢かわいいだけ言う話
旅立ちに化粧は薄く紅は濃く
誉め上手言葉の深さ今わかる
美味しいと妻の料理を今日も誉め

短歌

新緑も紅葉も過ぎ落ちてゆく自然と共に自分を重ねし
出勤も嫌になるよな冬の朝風の中へと自転車漕ぐ
前衛の絵画は意味が分からないきつと作者は特殊な目持つ
小田 慶喜
小田 和子
石村 幸子
福田 誠太郎
山下 敏
伊藤 敏数
玉井 こずゑ
三宅 淳子
宗景 マリ子
大内 せつ子
星野 美根子
村上 佳子
山内 房子
山下 敏
伊藤 敏数
玉井 こずゑ
福田 誠太郎

「J-A」ホームページ（お問い合わせフォーム）もしくは、本誌P14のお便り投稿はがきにてご投句ください。



お便り ありがとう

☆脳トレとしてクイズとまちがいがしを毎月楽しみにしています。表紙の写真を見て、3ヶ月になるひ孫を思い出し思わずにつこりしてしまいました。

☆柿がおいしくなってきました。11月下旬の柿はとて甘くてついつい食べ過ぎてしまいます。子供の頃は、よく柿の木に登って皮のまま食べていました。

☆今年には野菜作りが大変でした。雨が少なくて水やりで苦労しました。21種類作っています。

☆21種類も作られているんですね！どんな野菜を作っているのでしょうか？野菜作り大変だと思えますが、美味しい野菜をこれからも作ってくださいね。

☆つづね手特集で近所の人が出ていてビックリ。熱心に作られているから感心します。好きで楽しんでいるのが凄いです。私も来年、挑戦してみようかと主人と話しています。講習も受け頑張ります。里芋も上手に作れないけど大丈夫かなあ？心配です。難しいから。

☆萩尾さんはとても気さくな方で、山の芋栽培に熱心に取り組まれています。きめ細かい舌触りが特徴の山の芋は色々な料理に大活躍の食材です。1月に経済センターで新規栽培講習も開いているので、ぜひ参加してみてください。

☆短歌で、小田和子さんの句がしみじみと身にしみました。実家に障子あられ張りかえる主もなかりさみしい限りの空き家となりました。正月前に家族全員が一緒にしていたこと、なつかしく思い出しました。

☆皆さんとてもお上手で詠むと風景が思い浮かびます。ぜひ、投句してみてくださいね。

☆今、花作りや野菜作りにこつています。フルーツトマト、ミニトマト、オクラと植えています。去年の種をたどって植えたのですが、なかなか芽が出ませんでした。トマトはたくさん実がつかず少し赤くなっています。花は毎年世話をして咲かせています。花を店では買わず自分で育てた花や野菜を楽しんで眺めています。

☆野菜や花の成長がこれから楽しみです。お便りお待ちしております。

☆嫁いであらう味噌作りの手伝いが始まり、義母の後で混ぜ込みの時だけ主になつていたが、今では...買つても良いのに、時期が来ると気になります。主人と二人三脚で作業します。いつまで続くかな！

☆寒くなり好物のさつま芋がおいしい季節となりました。先日、ジャジャウま市に行くと、たくさん種類の

（N.Sさん）

（Y.Fさん）

（Y.Kさん）

（A.Oさん）

（R.Tさん）



さつま芋が並んでいてびっくり!! 紅はるか、シルクスイート、鳴門金時、安納芋...など。お気に入りの芋を購入し、さっそく焼き芋に。ねっとり甘くておいしかった。

☆冬になれば、あつあつの焼き芋が食べたくります。ねっとり甘い焼き芋。体が温まります。

1月の予定

※12月15日現在の予定です。
変更になることもありますので事前にご確認ください。

月	火	水	木	金	土	日
		1 元旦	2	3	4	5
		産直市 休業				
6	7	8 年金 寒川支店	9	10 年金 豊岡支店	11	12
13 成人の日	14 年金 金生支店	15 年金 松柏支店	16 年金 川之江中央支店	17	18	19
20	21 年金 川下支店	22 年金 本店	23 年金 中曽根支店	24	25	26
	ジャジャうま市 臨時休業				ジャジャうま市12周年祭イベント	
27	28 年金 関川支店	29	30 さとも疫病 防除対策セミナー	31		

年金・・・年金相談日（午前10時～正午）

はばたけ！
未来へ

農林業関係の仕事に 就きたい！

土居高校 普通科 アグリカルチャーコース専攻生

よしと
佐々木 美都さん

私は高校1年の後半まで、正直農林業に興味がありませんでした。むしろ自分には向いてないのではと思っていました。勉強が苦手で、体を動かす時間が多いという理由でアグリカルチャーコースを選びました。

実際に授業を受けてみると色々な作業や管理が新鮮で、とても楽しくなってきました。栽培するだけでなく実際に食べてみたり自分たちが作ったトマト等を販売し皆さんに喜んでもらうことで、とてもやりがいがあり嬉しくなりました。

アグリカルチャーコースでは、農作物を題材にした様々な交流会を行っていて、私も近所の保育園児と一緒にサトイモ交流会や田植え交流会を体験しました。教えることはとても難しかったですが、子どもたちが楽しく活発に活動し、帰りに「楽しかった、ありがとう！」と言ってくれたのがとても感動的でした。

それらのことを体験するにつれて、農林業の道に進みたいと思うようになりました。

将来は地元で農業関連の仕事に就き、生産や交流を通して農業の素晴らしさ、食の大切さを皆さんに知ってもらえるような活動を地道にしていきたいです！

